



## 「令和6年度の始まりに当たり」 校長 駒井信和

私は、この春、栗山高校より着任いたしました駒井信和（こまいのぶかず）と申します。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に対しまして様々な場面でご理解とご協力をいただき、心より御礼申し上げます。

昨年度より新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、通常の生活に戻ってきてはおりますが、コロナがなくなったわけではなく、今年はインフルエンザが猛威を振るっており、生徒が安全・安心に学校生活を送るために、必要な感染防止対策を今後もよろしく願いいたします。

さて、4月8日(月)の午前に始業式・着任式を行いました。今年度の人事異動で、倶知安高校より数学科の黒田先生、上士幌高校より英語科の小林先生、八雲高校より理科の加賀美先生、栗山高校より駒井校長(私)の4名の教職員が着任し、着任式で挨拶をしました。その後、始業式にて新2・3年生を前に講話をしました。私語はなく、多くの生徒が顔を上げて私の話を聞いている姿が印象的でしっかりとした始業式でした。

午後は入学式を実施し、105名の新たな仲間が加わり全校生徒は294名となりました。新入生は緊張した様子でしたが、多くの保護者が見守る中で、整然と立派に式に参加していました。

本校の教育目標である「豊かな心をもち、活力に満ちた人間」の育成を目指し、教職員は個々の生徒に寄り添い粘り強く丸となって道先案内に取り組み、すべての生徒が主体的に向上心を持ち自ら律することができるよう情熱を注いで参ります。

生徒や保護者の皆さんが「この学校で良かった」と思えるように、教職員が協力して全力で取り組みますので、保護者・地域の皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。



## 「勇気を出して新たな挑戦を」～自身が納得できる進路を実現するために先輩や上司、同僚から愛される社会人をめざして 進路指導部長 新居(にい) 大輔

高校を卒業した18歳の若者に対し、多くの大人は「社会人」と見なします。加えて、大学等進学後は必ず就職します。だからこそ、生徒のみなさんには高校にいる間に、社会人として必要なものを身に付けてほしいです。

せっかく就職した会社を辞めてしまう最大の理由は「人間関係」です。希望を持って入社した会社、やりたい仕事、それらを「人間関係」で失ってしまうのは本当に残念なことです。だから、一緒に働く先輩、上司、同僚などから愛される人になってほしいです。

そのために、高校時代に身に付けてほしいことを列挙します。

- ①挨拶する ②掃除する ③休まない ④締め切りを守る
- ⑤嘘を言わない ⑥すること・できることを探す

合格・内定がゴールではありません。ゴールの向こう側にある、人生の長い道のりを、自分の納得するかたちで歩けるようになってほしいです。その中で、18歳の4月1日は人生の中で最も大きな一歩となるのです。自分が納得し、覚悟を決め、邁進していける道を選択してください。



## 「入学おめでとう！」 1学年主任 加納悠太

新入生の皆さん、そして保護者の皆様方、ご入学誠にありがとうございます。この度縁あって第42期入学生学年主任兼1組担任を任されることになりました。何とぞよろしくお願い申し上げます。

さて、105名の新入生を迎えて42期生がスタートいたしました。4月8日の入学式では私たち担任団からの呼名に元気よく返事をしてきて、他の先生方からも大変褒められました。翌日からのとても長い新入生オリエンテーションでも、1人も欠くことなく多くの先生方からの説明に耳を傾けていました。さらに木曜日にはテストバッテリー（心理検査）、金曜日には基礎力診断テストを受験と本当に盛り沢山のスタートとなりました。それでも彼らは下を向くことなく一生懸命に取り組んでいます。

本校は決して進学校ではありません、スポーツ名門校でもありません。ですが、そういった学校の子達とも十分に戦える強い心を持った子ども達が入学してくれてきたなあと、これからの学校生活がとても楽しみになりました。きっと今後色々なことがあると思いますが、保護者の皆様方、私たちの横に立って彼らの成長を見守っていただけませんか。まずはこの1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

## <着任者からのメッセージ>

### 黒田満先生(担当 数学・1学年・レスリング部)

後志管内羊蹄山の麓、倶知安高校から赴任して参りました黒田満と申します。今までのんびりとした町であったため、札幌のような都会の喧噪にまだまだ適応できていないこともあり、日々緊張感を持って札幌東豊高校での勤務に臨んでいく次第です。授業を通して子ども達の輝いている部分を発見し、伸ばしていくことで子ども達自身がより良く成長する手助けが出来ればと考えております。これからよろしくお願い申し上げます。



### 小林忍先生(担当 英語・2学年・サッカー部)

十勝管内上士幌高等学校から赴任しました英語科の小林忍と申します。この度、東豊高校で働けることを大変光栄に思います。学校生活を通じて、生徒たちにより良い未来を築くための貢献をし、皆さんと協力し、共に成長し、学校コミュニティ全体をより良いものにするために努力したいと考えています。今後とも、よろしくお願い申し上げます。



### 加賀美昌希先生(担当 理科・1学年・バドミントン部)

渡島管内の八雲高校から赴任いたしました加賀美昌希（かがみまさき）と申します。教科は理科、1年2組担任、バドミントン部を担当します。校訓である「流汗拓道」のもと、生徒が高校生活を充実させ、社会人に成長していくためのサポートができればと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 【編集後記】

札幌でもようやく桜が咲き始め、私たちの心を和ませてくれています。

新年度がスタートして、3週間ほど経ちました。そろそろ疲れも出てくる時期です。GW中に心身のリフレッシュをはかってくださいね。

新しく来られた先生方や新入生を迎え、東豊高校はさらにパワーアップしました。みんなでいろいろなことに挑戦していきましょう。

題字とイラストで3年2組の丹野さんと樋さんに協力していただきました。ありがとうございました。[青]